



入場行進する鹿児島県選手団



薩摩日置鉄砲隊の祝砲



ミュージックワイドによる島唄披露



鹿児島の伝統演武の披露



西元祐貴さんによる墨絵パフォーマンスの披露 ©ジェニエット



大会イメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」を披露する辛島美登里さん

# 総合開会式

10月7日(土) 白波スタジアム

2023年（令和5年）10月7日、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、特別国民体育大会「燃ゆる感動 かがしま国体」の総合開会式が白波スタジアム（鹿児島県立鴨池陸上競技場）で開催されました。1972年（昭和47年）の太陽国体以来、51年ぶりとなる国内最大級のスポーツの祭典が幕を開けました。



御臨席された天皇皇后両陛下



佐藤愛澄選手(左)と福島和毅選手による炬火点火



下原卓朗選手(左)と大山藍選手による選手宣誓



プロローグ 鼓動との出会い(榎木孝明さん)



第1章 若き鼓動



恵俊彰さん(左)、迫田孝也さんのトーク



第2章 生命の鼓動



第3章 熱き鼓動



第4章 未来への鼓動



最終章 鹿児島の鼓動



参加選手や県民へ激励のメッセージを送る長瀬剛さん

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

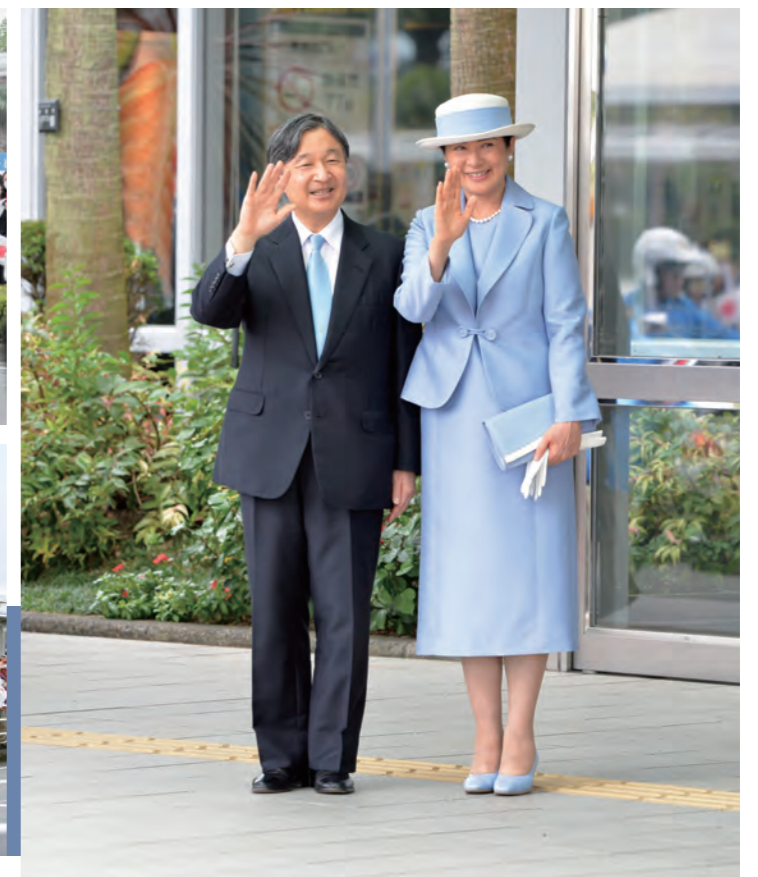
本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



鹿児島空港でのお出迎え



## 行幸啓・お成り

10月7日、天皇皇后両陛下は特別国民体育大会「燃ゆる感動かがしま国体」に、27日、秋篠宮皇嗣同妃両殿下は翌日の特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かがしま大会」に御臨場のため鹿児島空港にお着きになりました。10日には瑠子女王殿下が牧園アリーナで剣道を、高円宮妃殿下は12日に国分運動公園陸上競技場でサッカー親善試合を御観覧され、妃殿下は29日にも同会場でサッカー(知)を御観覧されました。



天皇皇后両陛下(鹿児島空港御着)



秋篠宮皇嗣同妃両殿下(かがしま空港ホテル御着)



高円宮妃殿下



瑠子女王殿下

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



決勝で大阪相手に一歩も引かない舟之川桃果選手(右)



準優勝の鹿児島県チーム



# 正式競技 | サッカー (少年女子)

10月13日(金)～16日(月) 国分運動公園陸上競技場・多目的広場、まきのはら運動公園多目的広場

鹿児島県は1回戦で香川県を5-0、準々決勝で新潟県を5-1で破り快勝。準決勝では年代別日本代表経験者をそろえた静岡県にPK戦で勝利。決勝戦は大阪府と対戦し、2点を追う苦しい展開ながら同点に追いつく粘りを見せましたが2-3で敗れ、惜しくも準優勝となりました。

総合成績	
(天皇杯)	
1位:	大阪
2位:	鹿児島
3位:	東京



決勝の大阪戦、鹿児島県チームに歓声を送る応援席



健闘をたたえ合う選手たち



必死にボールを追う山野蒼空選手(右)



ドリブルで相手ゴールに切り込む新原由菜選手



ゴールを決める安田美泉選手(右から2人目)



スローインをする選手



1回戦の香川戦、必死のヘディング



ゴールを決め喜ぶ鹿児島県の選手たち



準々決勝の新潟戦でシュートを放つ



準々決勝の新潟戦



準決勝の静岡戦、PK戦でゴールを守る西結来選手



静岡にPK戦で勝利し、観客の声援に応える鹿児島県の選手たち

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



成年女子決勝で石川相手にシュートを放つ松浦侑加選手



# 正式競技 | ハンドボール

(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

10月8日(日)～12日(木) 国分体育館、満辺体育館、横川体育館、隼人体育館、  
国分中央高等学校精華アリーナ

鹿児島県勢の成年女子は決勝戦に進出。国体8連覇中で7人の日本代表を擁する石川県と対戦し、24-32で敗れましたが8年ぶりの準優勝となりました。成年男子は3位決定戦で、日本リーグ覇者・豊田合成単独チームの愛知県に敗れ4位。国分中央高等学校の選手を中心としたチームの少年女子は3位決定戦で兵庫県に敗れ4位。少年男子は2回戦敗退となりました。

### 総合成績

(天皇杯)

- 1位：鹿児島
- 2位：愛知
- 3位：千葉
- 石川
- 福井



成年男子3位決定戦の愛知戦でシュートを決める外種子田深汰選手



少年女子3位決定戦、兵庫を相手にシュートを決める福留愛音選手



成年女子で準優勝が決まり胴上げ



成年女子決勝の後半、伊地知愛妃選手がシュートを決める



成年女子準決勝の富山戦、青麗子選手がシュートを決める



成年女子で準優勝の鹿児島島チーム



成年女子決勝で懸命のディフェンスを見せるゴールキーパー飛田季実子選手



成年男子準決勝でシュートを決める岡元竜生選手



少年女子準々決勝で三重に勝利した鹿児島島チーム



成年男子準々決勝の埼玉戦でシュートを放つ米満旭選手



シュートが決まり駆け寄る成年男子の鹿児島島の選手たち



少年女子3位決定戦、兵庫を相手に必死のディフェンス



少年女子1回戦、山口戦でシュートを決める池田二葉選手



少年男子2回戦の山梨戦でシュートを決める篠原和弘選手



盛り上がりを見せる応援席

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



成年男子国体大障害飛越で優勝した村岡一孝選手



少年トップスコアで優勝した上村汀選手



少年ダービーで優勝した原田璃空選手



# 正式競技 | 馬術

10月11日(水)～15日(日)  
 牧園特設馬術競技場

- 成年男子：国体総合馬術、馬場馬術、自由演技馬場馬術、国体大障害飛越、ダービー、トップスコア、スピードアンドハンディネス、六段階障害飛越
- 成年女子：馬場馬術、自由演技馬場馬術、標準障害飛越、ダービー、トップスコア、二段階障害飛越
- 少年：馬場馬術、自由演技馬場馬術、標準障害飛越、団体障害飛越、ダービー、トップスコア、スピードアンドハンディネス、リレー、二段階障害飛越

総合成績	
(天皇杯)	
1位：	鹿児島
2位：	兵庫
3位：	神奈川

鹿児島県勢は初日、日高凱斗選手の少年馬場馬術での優勝を皮切りに、2日目は成年女子ダービーで村岡のぞみ選手、4日目は成年男子国体大障害飛越で村岡一孝選手、成年女子トップスコアで原田いずみ選手、少年ダービーで原田璃空選手、少年自由演技馬場馬術で日高凱斗選手、最終日は少年トップスコアで上村汀選手が優勝し、全部で7つの金メダルを獲得。県勢の出場選手11名全員が入賞を果たしました。



少年馬場馬術で優勝した日高凱斗選手



成年男子自由演技馬場馬術7位の上村利幸選手



成年女子自由演技馬場馬術8位の上村まゆみ選手



成年女子ダービーで優勝した村岡のぞみ選手



そろって優勝した原田いずみ選手(左)、璃空選手親子



声援に応える村岡のぞみ選手



成年女子トップスコアで優勝した原田いずみ選手



成年男子ダービー3位の上村司選手



少年リレー4位の高倉吾依選手(右)と上村汀選手



成年男子トップスコア6位の深水伸平選手



成年男子団体決勝副将戦で積極的にメンを狙う竹中健太郎選手(右)



剣道4種別完全制覇を果たした鹿児島県チーム



# 正式競技 | 剣道 (成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)

10月8日(日)～10日(火) 牧園アリーナ

鹿児島県勢の少年男子は決勝戦で大分県を敗り、45年ぶり2度目の優勝を決めました。少年女子は決勝戦で長崎県と対戦。劣勢を跳ね返し、本数差で初優勝を決めました。成年女子は決勝戦で京都府を、成年男子は東京都を敗り、ともに初優勝。県勢は「4種別完全制覇」の偉業を達成しました。

### 総合成績

- (天皇杯)
- 1位: **鹿児島**
- 2位: 熊本
- 3位: 福岡



少年女子団体決勝次鋒戦で戦う野口幸華選手(左)



少年男子団体決勝副将戦で攻める向井隆之介選手(左)



成年女子団体決勝先鋒戦でメンを決める長友夢希乃選手(右)



少年女子団体決勝大将戦でドウを放つ盛迫海昊選手(右)



勝負の行方を必死に見守る鹿児島県の選手たち



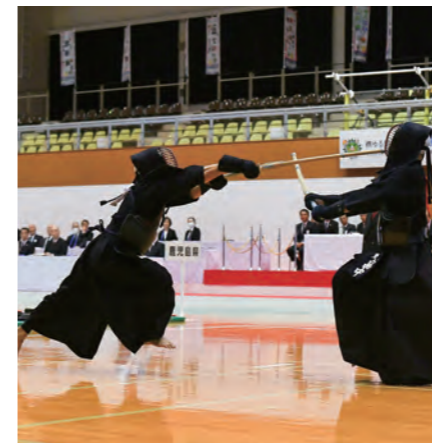
少年男子団体決勝大将戦でドウを放つ今村爽選手(左)



ダブル優勝を果たした少年男女の選手たち



成年女子団体決勝中堅戦で攻める山下美幸選手(左)



成年男子団体決勝中堅戦で激しく攻める山口武徳選手(左)



優勝を果たし笑顔の成年女子の選手たち



賞状を受け取る成年男子の選手たち

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



成年男子決勝先鋒戦で櫻園真次選手が下胴を決める



地元霧島市を舞台に獅子奮迅の活躍を見せた



成年男子で優勝した鹿児島県チーム



# 正式競技 | 銃剣道 (成年男子、少年男子)

10月14日(土)～16日(月) 国分中央高等学校精華アリーナ

鹿児島県勢は、国分中央高等学校の3選手でチームを組んだ少年男子が、決勝進出は逃したものの3位決定戦で愛媛県に完封勝ち。成年男子は、チームを組んで6年目となる陸上自衛隊国分駐屯地勤務の3選手が、3回戦から準決勝まで3-0と圧勝。緊張感が漂う中で行われた決勝戦でも佐賀県に一本も許さず、県勢初となる優勝を決めました。

総合成績
(天皇杯)
1位: 鹿児島
佐賀
3位: 神奈川



成年男子決勝大将戦でのどを決める榮貴将選手



成年男子準決勝中堅戦で攻め立てる井下佑也選手



少年男子3位決定戦で攻め立てる大将の花森寛人選手



少年男子で3位に入った鹿児島県チーム



少年男子3位決定戦で戦う先鋒の黒岩大輝選手(右)



少年男子準々決勝中堅戦で攻める前田夏一選手

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



ショットの行方を見守る成年男子の米山慶選手



安定したショットを放つ少年男子の米誠ノ心選手



米誠ノ心選手



正確なショットを放つ少年男子の有園純選手



有園純選手



豪快なショットを放つ少年男子の外岩戸晟士選手



外岩戸晟士選手



少年男子競技会場の溝辺カントリークラブ



# 正式競技 | ゴルフ (成年男子、少年男子)

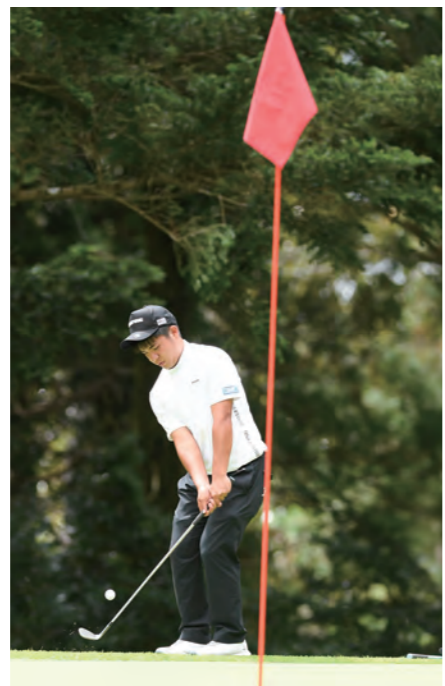
9月20日(水)～22日(金) 霧島ゴルフクラブ、溝辺カントリークラブ

鹿児島県勢は競技1日目、団体24位タイの成年男子が、2日目に6つ順位を上げ18位。個人成績は22位、58位、94位となりました。競技1日目団体2位発進の少年男子は、2日目スコアを伸ばせず、最終成績は10位。個人成績は12位、40位、66位となりました。

総合成績	
(天皇杯)	
1位:	宮崎
	福岡
3位:	東京
18位:	鹿児島



力強いショットを放つ成年男子の遠藤崇真選手



繊細なアプローチを放つ成年男子の小窪都斗選手



成年男子競技会場の霧島ゴルフクラブ



練習グリーン



開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



# 公開競技 | グラウンド・ゴルフ

9月23日(土)～24日(日) 丸岡公園緑地公園

公開競技のグラウンド・ゴルフには、45都道府県から約540人がエントリー。初日の交歓大会(3ラウンド、団体ゲーム・個人ゲーム同時進行)ではホールインワン賞が260を超えるなど盛り上がり、団体で鹿児島県Bが5位、鹿児島県Aが7位に入賞しました。2日目はプレーオフの後、交流大会として個人ゲームが行われました。



開会式



全国から代表の集まった選手村



交歓大会



プレーオフ



交流大会



スタッフも参加者もみな笑顔



団体優勝カップ、記念品



団体5位 鹿児島県B



団体7位 鹿児島県A



閉会式



スタッフのお見送り



開催準備編

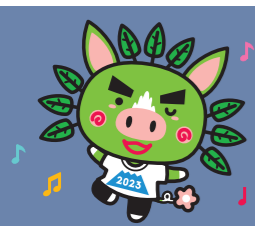
本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)



「デモンストレーションスポーツ」  
**ジャズ体操**  
6月4日(日) 国分海浜公園体育館

デモンストレーションスポーツのジャズ体操には、鹿児島県のほか岩手県、千葉県、大阪府、兵庫県から約150人が参加しました。実技Ⅰ・Ⅱや課題曲を県ごとにチームで踊るダンス発表の後、全員で国体ダンス「ゆめ～KIBAIYANSE～」を踊り、大いに盛り上がりました。



「デモンストレーションスポーツ」  
**パークゴルフ**  
7月30日(日) まきのはら運動公園福山パークゴルフ場

デモンストレーションスポーツのパークゴルフでは、鹿児島、宮崎の両県から参加した約150人が熱戦を繰り広げました。始打式では、霧島市長、霧島市議会議員、鹿児島県パークゴルフ協会連合会長がクラブを振って会場を沸かせました。ゲームは、3～4人が1組となり36ホールストロークプレーで行われました。

資料編

資料編



開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



# 競技補助員・競技会補助員

県内の高校生を中心に、中学生、大学生、市民など約1,000人が、競技補助員・競技会補助員として参加しました。各競技会において、選手・監督などの大会関係者から一般観覧者までの対応、審判補助やアナウンスなど多岐にわたる分野で大会運営を支えました。

## ハンドボール



パンフレット配布



放送



コートキーパー



モップ掛け

## ゴルフ



スタートホールアナウンス

## 剣道



受付案内

## 馬術



厩舎案内



式典補助

## 銃剣道



トーナメント表記



記録結果配布



プラカード



決まり札提示

## サッカー



ドリンク提供



時計・得点係



ボールパーソン

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



# ボランティア

10代から80代まで、幅広い年齢層のボランティアが、競技会場の受付や会場案内、ドリンク提供、弁当配布、環境美化、駐車場整理などの大会運営のサポートを行い、選手や来場者を笑顔でお迎えしました。また、駅や空港の総合案内所、シャトルバス乗降所にも従事し、延べ709人が活躍しました。

## 受付・案内係



選手・視察員などの受付(馬術)

## 総合案内係



競技・交通・観光などの案内(鹿児島空港)

## 駐車場係



駐車場整理(剣道)



歩行者誘導(馬術)

## ふるまい・休憩所係



ドリンク提供(銃剣道)



休憩所管理(馬術)

## 競技会場係



来場者誘導(剣道)



IDチェック(馬術)



クワイエットボード掲示(ゴルフ)

## 輸送交通係



シャトルバス案内(霧島市役所お祭り広場)

## 弁当配布係



弁当引き換え(馬術)

## 環境美化係



競技会場内ゴミ拾い(馬術)



競技会場周辺ゴミ拾い(サッカー)



ゴミ分別(ハンドボール)

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



銃剣道・ハンドボール

黒糖かるかん、お茶かるかん、お茶サイダー(国分中央高等学校生活文化科)



# ふるまい

選手や来場者をもてなす「ふるまいコーナー」を各競技会場に設置しました。18のふるまい協力団体が、かるかんやふくれ菓子といった郷土料理や地元食材をふんだんに使った料理、特産品などを無料で振る舞い、全国から訪れた方々に霧島の食の魅力を発信しました。

## サッカー



国分運動公園陸上競技場

かるかん、しそジュース(霧島市食生活改善推進員連絡協議会)



国分運動公園多目的広場

ふかし芋、ふくれ菓子(国分地区各種女性団体連絡協議会)



まきのはら運動公園

かね、福山みかん(ふくやま女性の会)

## ゴルフ



満辺カントリークラブ

霧島抹茶クッキー、霧島茶(霧島市茶業振興会)



霧島ゴルフクラブ

ふくれ菓子(高千穂地区自治公民館女性部)

## グラウンド・ゴルフ



ポップコーン(鹿児島Spice club)

## ジャズ体操



霧島抹茶クッキー、霧島茶(今吉製茶)

## パークゴルフ



霧島茶マカロン、霧島茶(ヘンタ製茶)

## 馬術



カライモおこわ(牧園町各種女性団体連絡協議会万膳クラブ)

## ハンドボール



国分体育館

なんこつ煮(美腸発酵フードアドバイザー協会)



隼人体育館

ふっかん、ゆべし(隼人町各種女性団体連絡協議会)



満辺体育館

茶々丸ボーロ、しそジュース(霧島市食生活改善推進員連絡協議会)

## 剣道



横川体育館

ふくれ菓子、バナナ(霧島市商工会女性部横川支部)



佐賀県神埼市の銘菓「ひしほろう」のふるまいも

無料  
ふるまいコーナー



牧園特設馬術競技場



馬術

開催準備編

本大会編(国体)

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

本大会編(障スポ)



## 売店・休憩所



各競技会場に、国体記念グッズ、スポーツ用品、郷土物産品、飲食物などを販売する売店や、自由に飲食できる休憩所を開設しました。馬術競技会場の休憩所では裏千家淡交会鹿児島支部による呈茶が行われ、剣道競技会場、銃剣道競技会場の休憩所ではモニターを設置し、試合の様子を放映しました。



## 学校観戦・応援

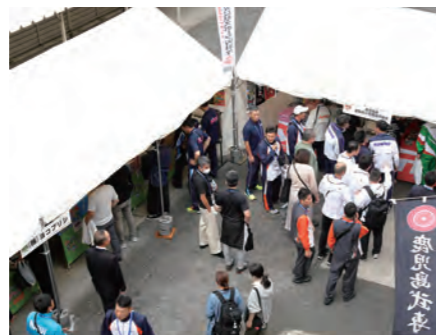
市内の小中学校49校、約7,700人の児童生徒が、全国トップレベルのプレーを目の当たりにできる学校観戦を行い、元気な声援や拍手を送りました。ときには母校の選手に声援を送る高校生たちや来場者と一体となって応援する場面もあり、会場を大いに盛り上げました。

資料編

資料編



売店(ハンドボール)



売店(銃剣道)



キッチンカー(サッカー)



サッカー



剣道



銃剣道



売店(ゴルフ)



休憩所(剣道)



呈茶(馬術)



応援グッズ(ハンドクラッカー)



ハンドボール



ゴルフ



JR国分駅



鹿児島空港



# 総合案内所

案内所

JR国分駅に総合案内所を設置し、競技や観光、交通などの案内を行いました。また、無料ドリンクコーナーを設け、霧島茶などを振る舞いました。県と共同で鹿児島空港に設置した総合案内所では、国体全般の案内などのほか、数量限定で市特産品の配布を行いました。



# 輸送・交通

選手・監督、競技役員などの大会関係者や学校観戦・応援を行う児童生徒をバスやタクシーにより計画輸送しました。また、より多くの方に観戦していただけるよう、鹿児島空港と霧島市役所を拠点とした無料シャトルバスを各競技会場へ運行しました。



鹿児島空港



JR国分駅



霧島市役所お祭り広場



牧園アリーナ



鹿児島空港



JR国分駅(無料ドリンクコーナー)



国分運動公園



横川体育館



銃剣道



自衛隊による大会運営の協力



鹿児島県銃剣道連盟による公開演武



国分中央高等学校吹奏楽部による公開演技



国分中央高等学校ダンス部による公開演技

# 自衛隊協力／公開演技・演武

## 馬術 | 銃剣道

陸上自衛隊国分駐屯地第12普通科連隊と覚書を交わし、馬術競技会および銃剣道競技会において大会運営の協力をいただきました。また、馬術競技会では演奏会やファンファーレ、銃剣道競技会では競技会場である国分中央高等学校からのおもてなしとして吹奏楽やダンスのパフォーマンスなどが行われ、会場を盛り上げました。

馬術



自衛隊による障害物の設置



霧島中学校吹奏楽部と自衛隊音楽隊によるコラボ演奏会



競技開始を告げる自衛隊音楽隊のファンファーレ



2023

燃ゆる感動 かがしま国体・燃ゆる感動 かがしま大会  
—— 特別国民体育大会 —— 2023年10月7日(土)～10月17日(火) —— 特別全国障害者スポーツ大会 —— 2023年10月28日(土)～10月30日(月)

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



横断幕を持ち閉会式に参加する鹿児島県選手団



車いすバスケットボールのデモンストレーション



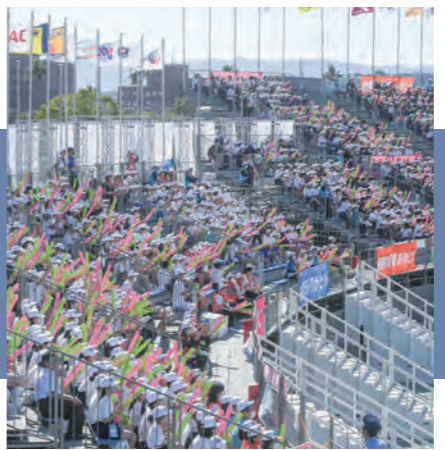
軽快な踊りを披露するダンススクールCOREのメンバー



閉会式前に噴火した桜島



スラロームを披露する樋高一成選手



風船で彩られた観客席

# 総合閉会式

10月17日(火) 白波スタジアム

特別国民体育大会「燃ゆる感動かがしま国体」の総合閉会式が17日、鹿児島市の白波スタジアムで開催されました。新型コロナウイルスの影響で3年延期となった51年ぶりの国体には選手や観覧者ら総勢約61万人が参加。鹿児島は男女総合(天皇杯)と女子総合(皇后杯)で2位に。70年超続いた国体は、来年佐賀で行われる国民スポーツ大会(国スポ)へと引き継がれました。



鹿児島県選手団の行進



御臨席された佳子内親王殿下



田口真耶選手(左)と下橋和彦選手による炬火分火



炬火がかがしま大会に引き継がれる



塩田康一鹿児島県知事による国体旗の返還



国民スポーツ大会旗を掲げる山口祥義佐賀県知事



天皇杯・皇后杯で2位に入った鹿児島県選手団

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



快晴の下、開催された開会式

# 特別全国障害者スポーツ大会開会式

10月28日(土) 白波スタジアム

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かがしま大会」の開会式が28日、秋篠宮皇嗣同妃両殿下御臨席の下、鹿児島市の白波スタジアムで開催されました。鹿児島県初となる祭典には全国から選手など約6,000人が参加し、個人、団体合わせ14競技で熱戦の火ぶたが切られました。



御臨席された秋篠宮皇嗣同妃両殿下



鹿児島県選手団入場行進



開会式を盛り上げるマスコットキャラクターの「ぐりぷー」たち



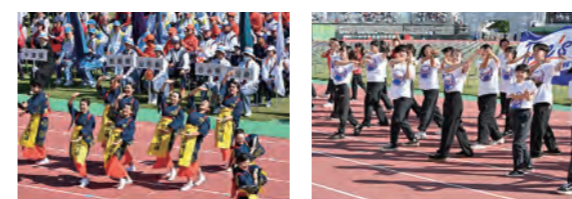
炬火を点火しトーチを掲げる竹下明希選手(左)と今吉圭三選手



選手宣誓する山口乃愛選手(左)と久木留清冴選手



炬火リレー第1走者の岡留晴文さん(左)と三雲明美選手



オープニングプログラムの歓迎演技



式典音楽隊の演奏

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編



初戦の札幌市戦でシュートを放つ下鶴掛夢選手(左)



3位決定戦で気合いを入れる鹿児島県チーム



三重県との3位決定戦でシュートを放つ林晃暉選手(左)



シュートを決め喜ぶ鹿児島県選手



# 正式競技 | サッカー (知)

10月28日(土)～30日(月) 国分運動公園陸上競技場  
 国分運動公園多目的広場

鹿児島県(鹿児島ユナイテッドFCフューチャーズ)は初戦、札幌市に3-0で勝利しましたが、準決勝で強豪の東京都に0-2で敗退。3位決定戦では、約700人の観客の声援を力に三重県に3-0と圧勝し、初の銅メダルを獲得しました。

### 総合成績

- 1位：東京
- 2位：島根
- 3位：鹿児島



準決勝の東京戦、ヘディングシュートを放つ折田慎典選手(左上)



ドリブルで攻め込む福原碧人選手(中央)



ドリブルで相手をほんろうする下鶴掛夢選手(中央)



健闘をたたえ合う選手たち



盛り上がるスタンド



ドリブルで攻め込む原良田龍彦選手(右)



賞状を手にする鹿児島県選手



選手らを見送る鹿児島県選手団



開催準備編

本大会編(国体)

本大会編(障スポ)

資料編

# 特別全国障害者スポーツ大会閉会式

10月30日(月) 白波スタジアム

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がごしま大会」の閉会式が30日、高円宮妃殿下御臨席の下、鹿児島市の白波スタジアムで行われました。新型コロナウイルスの影響で3年延期された鹿児島県初となる特別大会は個人・団体合わせ14競技が開催され、鹿児島県勢は過去最多196個のメダルを獲得しました。



閉会式で整列する都道府県・政令指定都市の選手団ら



御臨席された高円宮妃殿下



感謝の意を伝える観客席



otto&orabuによるパフォーマンス



曲に合わせて踊る鹿児島県選手



## 燃ゆる感動の一場面

〈開催準備から本大会までのスナップ集〉  
たくさんの感動をありがとうございました！



